

ジュニアゼミ受講生の皆さんへ

***** アンケート調査 *****

気が付くともう師走。オムニバス形式の講義も最後のコマとなりました。これまでの先生方の講義を楽しまれたでしょうか? 12月14日、21日、1月11日、18日の4回は林が担当します。タイトルは「社会構造を読み解く技=統計学」です。

我々の生活の中に氾濫しているいろいろな数字群も体系的に探索すると意外な事実が隠されているものです。このようなデータの中から意味のある関係を見つけ出すテクニックとして統計手法があり、情報化社会を生き抜いていく上で有用な技術です。実社会で目にする何気ない情報を如何に読み解いて活用していけば良いかを、実例を用いて紹介できればと考えています。

そこで、私の講義を「スタートする前」の現時点での皆さんの意識(1番)や、講義で用いるデータ(2番)の調査・収集のために以下のアンケートを実施します。回答は、私のメールアドレスに「12月13日(月) 昼まで」に送ってください。なお、収集されたデータの管理は厳重にし、誰がどのような回答をしたかを他人に漏らすような事はしませんので、安心して回答ください。

また、メールの題名(Subject)には「ジュニアゼミアンケート:有川(←ご自分の氏名)」のように、講義のアンケートであることが判るようなものを付けるようにしてください。

最後に、私にとって、2年目の講義形式で試行錯誤をしながらの4回になると思います。積極的に参加いただいて、今後に向けた改良点等も順に聞かせていただければ幸いです。12月14日午後にお会いしましょう。では、回答をお待ちしております。

送付先: hayashi@rche.kyushu-u.ac.jp

0) 【必須】 学籍番号、氏名、メールアドレス

1) 【必須】 印象聴取:

以下の用語に抱くイメージや印象をお書きください。分量は自由。

- 1a) 統計
- 1b) 平均値
- 1c) 偏差値
- 1d) 相関

※ 深く考えていただく必要はありません。現状を把握しておくことを目的としたアンケートです。参考書やインターネット等を使って自分で調べたいと言う意欲的な方は、調べる前に回答ください。

(裏に続きます)

2) 【必須】 データ調査:

収集したデータを講義の中で利用しようと考えています。答えられる範囲で回答ください。測ったことがない、もしくは、回答したくない等であれば、当該項目には「NA」とお書きください。NAは No Answer(無回答)の略です。

【回答例】 男、179.3cm, 82.5Kg, NA

2a) 家/下宿にインターネット接続環境を持つてゐる／持つてない

*携帯電話での接続は除く。プロバイダ経由。

【回答例】 持つていない

2b) 性別、身長(cm)、体重(kg)、胸囲(cm)

【回答例】 男、179.5cm, 89.4Kg, 95.5cm

2c) 小遣い(自宅生の場合)／仕送り(下宿生の場合)の別と、その額

*額については、一ヶ月あたりに自分が自由に使える金額、除家賃等の意。

【回答例】 仕送り、65000 円

2d) 携帯電話や PHS の所持有無、そのキャリアー(電話会社)、月平均通話料

【回答例】 有り、docomo、10000 円

2e) 新聞を取っているか、もしくは、見る環境にあるか

【回答例】 図書館で昼休みに見るようにしている

3) 【任意】 講義内容についての要望等があれば、何でもお書きください。

hayashi@rche.kyushu-u.ac.jp

林 篤裕

九州大学 高等教育開発推進センター

Phone: 092-642-4489(内線 99-4489)

Fax: 092-642-4485

〒812-8581 福岡市東区箱崎6丁目10-1

アドミッションセンター